



古河市立三和中学校

進路指導・キャリア教育通信

No.1

令和2年5月7日



みなさん進級おめでとうございます



いよいよ本年度がスタートしました。新型コロナウイルスの影響でスタートが遅れてしまいましたが、このように本年度が迎えられたことを心より嬉しく思います。また、今まで私たちが当たり前にごしてきた日々が、とても大切で、かけがえのない日々だったことに改めて気付かされる機会でもありました。これからの一日一日を全員で大切に過ごしていきましょう。

さて、1年生はこれから少しずつ中学校に慣れていきましょう。2年生は先輩になりました。様々な面で後輩をリードしてあげてください。3年生はいよいよ受験生です。悔いの残らない1年間にしましょう。どの学年も1年間を通して様々な学校行事がありますが、本年度から、生徒が活動を記録し蓄積する教材「キャリア・パスポート」が実施されるなど、「キャリア教育」がさらに重要視されています。三和中学校では様々な「キャリア教育」に関わる情報を、進路指導・キャリア教育通信を通して発信していきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

☆「キャリア・パスポート」のスタート☆



本年度から「キャリア・パスポート」が実施されます。日々、学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行っているところですが、「キャリア・パスポート」とは、その際、生徒が活動を記録し蓄積する教材のことです。生徒自らが「キャリア・パスポート」を作成することにより、学年もしくは入学から卒業までの中・長期的な振り返りと、将来への展望や見通しができるようになります。また、自分の頑張ったことやできたことを振り返り、次の活動に生かし、前向きに頑張る力につなげていくことができます。



このような内容です!

中学生のみなさんへ

みなさんが、これからの社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

《中学生生活でさらに伸ばしてほしい4つの力》

<p>【人間関係形成・社会形成能力】</p> <p>多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができることも、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力</p> <p>《例》 他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップなど</p>	<p>【自己理解・自己管理能力】</p> <p>自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力</p> <p>《例》 自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動など</p>
<p>【課題対応能力】</p> <p>仕事を上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力</p> <p>《例》 情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善など</p>	<p>【キャリアプランニング能力】</p> <p>「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力</p> <p>《例》 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善など</p>



中学校3年間で伸ばしてほしい力です!

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。そして、この「キャリア・パスポート」で、中学生生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。